



松野まさひろ 市議会レポート

2016年5月10日 第42号 発行：松野まさひろ後援会 〒438-0025 磐田市新貝 2500 TEL0538-37-4561 発行者：羽木俊明

まっちゃん市政を語る！

…「松野まさひろ」活動報告会のご案内…

【日時】 5月22日（日）10時～

【場所】 富士見町会館
(磐田市見付 664-1)



皆さまのご来場をお待ちしております！

松野正比呂

磐田市議会議員

新たな年度を迎えて
市議会議員の任期は四年、その最終年度を迎えました。日頃のご指導ご支援に対しまして、あらためて感謝申し上げます。
二期目の当初に重点政策として「子育て支援」「雇用対策」「議会と行政の見える化」を、行動指針として「三現主義」「有言実行」「あきらめず粘り強く」を、公約に掲げ議員活動を進めてまいりました。
今一度、三年間の活動を振り返り、現状の課題を整理し、政策実現に向け計画的に行動してまいります。

まっちゃんの七転び八起き

…日常活動のあれこれを紹介します…

一段ずつ階段を登ります！

…卒業式・卒園式/入学式・入園式に参列…

幼稚園の年長さんが、新1年生に！小学校の卒業生が今度は…。どきどき・わくわくしながら成長する姿を感じます。



入学式当日の富士見小

毎日を健康で楽しく！

…富士見町シニアクラブ総会…(4/16)



総会後は、ハワイアンダンスと歌、賑やかに昼食懇親会…と平均年齢78歳とは思えない元気なシニアクラブの皆さんです。

見付の町が江戸時代にタイムスリップ！(4/23)

…いわた大祭り大名行列…

天候にも恵まれ、観客が沿道に溢れるほど…楽しい1日となりました。

私は例年通り交通安全担当、無事故でホッと！



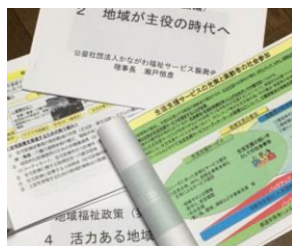
新しい地域の拠点が完成(3/26)



地域の皆さんが心待ちにしていた豊岡中央交流センターが完成。福祉や子育て支援、地域づくりの拠点として豊岡地区の活性化が期待されます。

地域福祉の勉強をしました(3/8,9)

在宅医療・介護に不可欠な地域コミュニティー・医療や福祉関係者・行政などの連携について学びました。



民進党の街頭活動…再出発に期待！…(4/19)



相変わらず政治家の不祥事や軽率な発言が続きます。生活に軸足を置き市民の声に耳を傾け…住民参加の政治が望まれます。

皆さまのご意見お待ちしております！…市民の力で元気な磐田のまちづくりを進めましょう…

後援会事務所 〒438-0025 磐田市新貝 2500 TEL 事務所：0538-37-4561 自宅：0538-24-8189

E-mail matsuno-genki@nifty.com

ホームページは (7ログもご覧下さい) … ⇒

松野正比呂

検索

バリアフリー社会を目指して！

…会派「新磐田」の仲間と「太陽の家」京都事業所を視察…

平成 28 年 3 月 28 日、社会福祉法人「太陽の家」京都事業本部を視察しました。

【事業所概要】

社会福祉法人「太陽の家」は、整形外科医であった創始者「中村裕」氏が、「イギリスにおけるバリアフリー社会を日本においても実現したい」という強い思いを持ちスタートさせた福祉法人と企業の共同体です。



京都事業所は、医学博士でもあるオムロンの創始者「立石一真」氏の協力を得て、昭和 60 年にオムロン京都太陽(株)、昭和 61 年に太陽の家が開所、共同体として事業を進めており、現在、188 名(内障がい者 140 名)が働いています。

工場で活躍するヤマハ発製のロボット(表面実装機)



3S が徹底し清潔で、生産性指標の活用や改善活動なども積極的に行われている近代的な工場です。

…太陽の家の理念に触れて…

No Charity, but a Chance!

人間としての尊厳が保たれる社会の実現

「世に障がい者はあっても仕事に障がいはいり得ない」をスローガンに、太陽の家の創始者「中村裕」氏とオムロンの創始者「立石一真」氏が協力して創り上げた工場の迫力に驚きました。

企業理念の重要性を再認識する視察となりました。



たくさんのご意見ありがとうございました！

…報告会・懇談会の開催報告…



ヤマ発労組各支部職場委員会で活動報告(写真は磐田南支部)

ヤマハ発動機労組の各支部や職場、推薦いただいている労働組合において、報告会や懇談会を開催していただきました。

ホンダ労組浜松支部の「語る会」終業後の 1Hr しっかり語りました



皆さまからのご意見やご示唆は、今後の活動にしっかりと活かしてまいります。ありがとうございました。

国：子ども子育て支援新制度

市：子ども子育て支援事業計画

Ex. 国の民間保育園建設補助金など



子育て支援の推進(イメージ図)

…地方自治体の事業と資金の流れ…

表 1 で示すように、生活に関わる多くの事業は地方自治体が実施主体となっています。しかし財政面では、税金の約六割を国が徴収し、地方財源の不足分を「交付税や交付金」として国から助成する仕組みとなっており、地方自治体の事業の多くが、国の制度や仕組みに従って実施していることなど、地方政治・行政の自立・活性化には、まだまだ多くの課題があると言えます。

国会は憲法に基づき社会のルール(法律)をつくります。その法律に従い行政を行うのが国の省庁と地方自治体の役割です。国は外交と防衛および全国統一で決めるべき事業を行い、地方自治体は、住民の日常的な福祉と国から委ねられた事業を行います。(下表を参照ください)

国と地方自治体の主な役割

分野	安全	福祉	教育	インフラ
国	*外交 *防衛	*法律・制度 *国民年金	*大学	*国道(高速道路) *一級河川
県	*警察	*市町の支援	*高校	*県道 *二級河川 *都市計画(区域区分)
地方自治体		*生活保護 *国民健康保険 *介護保険 *児童福祉 *上下水道	*幼稚園 *保育園 *小中学校	*市道(生活道路) *準用河川 *都市計画(地区計画)

表 - 1

地方自治を考える！

…国・県・市の役割ってなんだろう？…